

小学校 4年

SNSでの伝え方について考えよう

高石市立清高小学校

教科	道徳	単元名	情報モラル
----	----	-----	-------

本時のねらい

- ・主人公の行動について考えることを通して、友だちのことを互いによく理解しようとする道徳的心情を養う。
- ・SNS 上と、実際のコミュニケーションとの違いに気づき、伝え方について考えることで学校生活や集団生活をよりよくしようとする道徳的実践意欲を育む。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・実際にあった事例を動画で問題点や解決策について考えることができる。
- ・ミライシードのムーブノートを活用して事例の問題点に着目し、今後、どのように自分の生活にいかすことができるか、他者の考えを知り、自分の考えをまとめる。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ 電子黒板
- ・ NHK for School(スマホ リアルストーリー)
- ・ Chromebook
- ・ ミライシード：ムーブノート

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○スマートフォンを用いた SNS についての使い方をたずねる。 (使っているかどうか、また、どのように使っているか)	
展開 (35分)	○「たった一言のちがいが…」の動画を見る。 ・SNS で自分の意図とは違う伝わり方をしてしまった場面で停止し、「何が悪かったのか」「この後どうなるか」について考える。 ○映し出された全員の意見と、自分の意見と比べ、考えを深める。 ○最後まで動画を見る。 ・他の3人の立場、行動をどう思うか、自分ならどう行動するかについて考える。 ・考えた内容をグループで話し合い、ムーブノートに意見をまとめ、提出する	・NHK for School(スマホ リアルストーリー)の動画をスクリーンで再生し、SNS 上でのやりとりがどのようにされているか着目する。 ・動画を見て SNS のやりとりの問題点や、今後の起こりうる(課題)について、自分の考えをムーブノートのカードに書き出す。 ・「ひろば」に提出することで問題点や起こりうることについて他班の考えを知り、自分の考えを深める。
まとめ (5分)	○ふりかえり ・自分が気を付けようと思うことについて考え、生活にどのように生かすか考える。	・ムーブノートに書き、共有することで他者の考えを知り、自分の考えを深める。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真1：何が悪かったのか、この後どうなるかについて、考えを共有している場面



写真2：グループでの話し合い活動の場面



写真3：今後の生活にどのように生かすか考えている場面

児童の反応や変容

- ・実話の映像教材を見ることで、自分たちの生活にも起こりうることだと実感し、課題に取り組むことができた。
- ・ミライシードのムーブノートを活用することで、どのように自分の生活に生かすことができるか、クラス全体の考えをもち、まとめ、推敲することができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

ムーブノートを使うことによって、友だち一人ひとりの考えや意見を共有することができ、トラブル回避について、考えを深めることができた。次時に扱う読み物教材(「交かんメール」(日本文教出版 小学どうとく 生きる力 4))の内容につながり、伝え方の大切さについて考えさせることができた。